



東京本郷ロータリークラブ週報



2012-2013 年度 国際ロータリーテーマ 「奉仕を通じて 平和を」
東京本郷ロータリークラブテーマ 「今日も元気にロータリー！」

創立/平成3年3月13日(1991年)

事務局/〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-9-6-905 電話:03-3238-5350 FAX:03-3238-5352

インターネットホームページ: <http://www.t-hongo-rc.gr.jp> E-mail: office@t-hongo-rc.gr.jp

例会:毎週水曜日12時30分 例会場:ホテルメトロポリタンエドモント 電話:03-3237-1111

〒102-8130 東京都千代田区飯田橋3-10-8

会長:唐木千暁 副会長:中川了滋 会長エレクト:服部浩美 幹事:廣瀬英昭 会報委員長:林 一好

5月15日 第1043回例会

2013年5月15日発行(No.1000)

本日の卓話

「日本のメディアの現状について」

自由報道協会

代表理事 上杉 隆 様

紹介者 秋本康彦会員

次回の卓話(5月22日)

「緊急度が高まる
大地震対策の進め方」

(株)アール免震

代表取締役 横塚 克明 様

紹介者 山路敏之会員

5月8日 第1042回例会報告

会長報告

卓話

「スマートフォン、
7つの知っ得情報」

(株)パール広告社

代表取締役 中畑 真吾 様

紹介者 澤部利蔵会員

「内容を録音したテープが事務局にあります」

1. 今週日曜日、12日は文京シビックセンターにて「新世代会議」が開催されます。お忙しいとは存じますが、会員皆様のご参加をお願い致します。また、お知り合いの方へもご周知をいただきますようお願い致します。

幹事報告

1. 国際ロータリーより、ロータリー財団の専門家グループが発行しているニュースレターが届きましたので、回覧いたします。
2. 会長からもお話がありましたが、12日(日)新世代会議がございます。皆様のご参加をお願い致します。また、同日、地区新世代奉仕包括成果発表会が開催され、松下会員が出席されます。

出席

会員数:53名 欠席出席免除者:4名 出席数:44名
欠席数:5名 出席率:89.80%
4月24日修正後出席率:83.33%
クラブゲスト:中畑真吾様(卓話講師)

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

ニコニコBOX

*林 一好会員
妻の誕生日祝ありがとうございました。



卓話をされる中畑真吾様

*** 秋本康彦会員**

明日の誕生日を自祝して。

*** 本間正巳会員**

結婚祝いありがとうございました。

*** 松岡 浩会員**

妻の誕生日に素敵な花をいただき、ありがとうございます。

*** 柴山修一会員**

妻の誕生日祝いありがとうございます。かわいい花を送っていただき喜んでます。

*** 飯田美里会員**

娘の出産のため、例会の出席を当分お休みします。

ニコニコBOX	45,000 円
累 計	1,027,000 円

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

**「212-2013 年度 ロータリー財団補助金
奨学生 松田浩道さんからのレポート」**

4 月初めには、滞在先のインターナショナルハウスで日本文化を紹介するイベントがありお好み焼きを焼いたり、習字を披露したり、日本の折り紙、おもちゃを作ったりと日本の文化をたくさん紹介することができました。

先月は、ホストロータリークラブでスピーチをする機会もありました。

現在は、来週の定期試験の準備に忙しい生活を送っています。健康状態も良好です。5 月 23 日に卒業し、5 月 27 日に帰国する予定です。帰国後、留学報告に何うのを楽しみにしております。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

**「パッケージ・グラントを通じて
看護研修を実施」**

ロータリー・ニュース：2013 年 2 月 18 日

第 5340 地区（米国カリフォルニア州）からの職業研修チーム（VTT）のメンバーが、ロータリーのパッケージ・グラントを利用してナイロビ（ケニア）を訪問し、2 週間にわたる看護学の研修を実施しました。

このパッケージ・グラントでは、アガ・カーン大学との提携を通じて、大学レベルの教育機関で看護学を教える教員に研修を行い、医療や管理運営に関する教育スキルを高めます。アガ・カーン大学は、地域全体における衛生への取り組みを改善することを目的とし、常勤で働く看護師のスキルとリーダーシップを向上するためのプログラムを提供しています。

研修に先立ち、VTT メンバーはアガ・カーン大学の教員と面会し、医療施設を視察しながら教育的ニーズと目標を特定しました。研修では、医療現場のシミュレーションや事例研究のほか、クイズや体験談の紹介、ジャーナル作成など、さまざまな参加型の研修方法が用いられました。また、ほかの機関からの看護教員を含めた 2 日間のワークショップも開かれました。

VTT チームリーダーのジーネ・キアリーさん（ロータリー・クラブ会員）は、アガ・カーン大学とのパッケージ・グラントを通じて、看護教育の質を高めると同時に、医療ケアの充実化も図ることができると述べます。「アガ・カーン大学は、発展途上国における医療の向上に大きく貢献しており、東アフリカや米国の教育者から高い評価を得ています。アガ・カーン大学と協力すれば、看護医療以外の面でも多くを成し遂げることができるはずです」

アガ・カーン大学との戦略パートナーシップ は 2011 年に結ばれ、これによってロータリアンは、重点分野「母子の健康」に的を絞った活動に参加することができます。ロータリーの新しい補助金 の一つであるパッケージ・グラントでは、アガ・カーン大学以外の団体とも提携関係が結ばれています。

また、今回の活動では、VTT メンバーと大学教員・学生が近隣の地域社会を訪問し、支援プロジェクトを実施しました。その地域社会では、安全な水と衛生設備がなく、電気も利用できない状況で 20,000 人が暮らしていたため、メンバーは水の清浄度の計測器を提供し、その使用方法を住民に説明しました（地元クラブの会員がスワヒリ語に通訳）。これらの計測器は、カリフォルニア大学サンディエゴ校のローターアクターが作ったものです。また、ナイロビのスラム街に計測器を提供するために、サンディエゴの 3 クラブが支援に加わりました。

「汚染された水の危険性を認識し、水が安全であるかどうかを確認できれば、水に起因する疾病を減らし、幼児死亡率も低下するでしょう」と、キアリーさんは述べます。

ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY ROTARY

**「ブルームバーグ氏が
ポリオ撲滅活動に 1 億ドルを寄付」**

ロータリー・ニュース：2013 年 3 月 4 日

現ニューヨーク市長であるマイケル・ブルームバーグ氏が、ポリオ撲滅活動を支援するために、Bloomberg Philanthropies（ブルームバーグ慈善財団）を通じて 1 億ドル（約 93 億円）の寄付を行いました。寄付金は、今後 6 年間にわたって世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）を支えるために使用されます。

「ポリオ撲滅のための世界的活動は、現在、大きな岐路に立たされている」と話すブルームバーグ氏。「ポリオのない世界を達成するには、即座に行動し、今すぐ必要なリソースを提供しなければなりません」

国際ロータリーは、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センター、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とともに、GPEI の主要パートナーとしてポリオ撲滅活動に取り組んでいます。

「世界ポリオ撲滅推進計画を支える 1 億ドルの寛大なご寄付を寄せてくださったブルームバーグ氏とその慈善財団に、国際ロータリーとロータリアンを代表して御礼申し上げます」と述べるのは、国際ロータリー・ポリオ・プラス委員長のロバート S. スコット氏です。「今回の寄付により、感染リスクの高い地域の子どものワクチンを提供できるだけでなく、ポリオ撲滅という歴史的な活動に向けて、個人や民間企業・財団からの支援を募るために強くアピールすることができます」